教育課程 音樂学部 大学院音樂研究科

2025年度 音楽学部 大学院音楽研究科 【教育課程】

● 掲載した内容

I. 音楽学部音楽学科 教育課程

履修系統図

全学共通科目

学部開講科目

専修科目

教職関連科目

Ⅱ. 大学院音楽研究科 教育課程

●科目名称の省略

下記科目は(…を含む)を省略して記載した。

正式な科目名	科目一覧での科目名
日本伝統芸能演習Ⅰ(日本の伝統的な歌唱を含む)	日本伝統芸能演習I
日本伝統芸能演習Ⅱ (和楽器を含む)	日本伝統芸能演習Ⅱ

● 履修年次および学期は下記の例のとおり表記した。

	1	年	2	年	3	年	4	年
	前期	後期	前期	後 期	前期	後 期	前期	後 期
コミュニティライフデザイン	8	}						
英会話	15							
音楽貢献実践A	•••							

1年次通年8回開講の授業 1年次前期15回開講の授業 任意の学期で履修可能

1. 音楽学部音楽学科 教育課程

モスクワ音楽院特別演奏コース 履修系統図

□: 地域科目

★:履修推奨,

●:特定必修,

選択必修,

卒業必修,

·``.

(5) ○主科レッスンM (4)○ピアノ奏法M (4)○伴奏法V (1)○宮内楽V (1) ロン/ 語V■ (1) ロシア語会話V■ (1) ◎西洋音楽史詳説IV 後期 実践力充実期 ## 数師力養成講座 (実践編 総合 対策) (2) 3 ロシア語VI (1) ロシア語会話VI (1) ◎西洋音楽史詳説II (? ○主科レッスンM (4)○ピアノ泰法M (4)○伴泰法V (1)○室内楽V (1) 華福 人物・実技試験対策) 教育指導ビアノII (1) 合唱VI (1) リコーラスアンサンブルVI (1) ○主科レッスンVI (4)○ピアノ泰法NI (4)○侍奉法NI (1)○宣行泰NI (1)○電行泰NI (1)○モスクワメンッドII (2) 教師力養成講座 (実践編 (2) ロシア語VI (1) ロシア語会話VI (1) ◎西洋音楽史詳説II (後期 (2) ○対位法Ⅱ(1)管弦楽法概論(2)音楽分析(2)音楽美学Ⅱ(2) 実践力形成期 3年 教師力養成講座 (応用編 専門 - 教養試験対策Ⅱ) (2) 電子オンガングンード取得講座 1 (1) 音楽科教育法Ⅲ (2) Ξ 大乗仏教から学ぶ人間形成Ⅰ 数言指導ピアノI (1) 合唱V (1) 教育楽器演習 (1) リコーラスアンサンプルV (1 ワークライフデザイン (2) 社会人マナー講座 (1) □新聞活用教育 (NIE) (1) 英語資格・検定セミナー (2) (S) (2) ○主科レッスンV(4)○ピアノ奏法V(4)○伴奏法Ⅲ(1)○室内楽Ⅲ(1)○宝内楽Ⅲ(1)○モスクワメソッドI(2) 62 ロシア語V (1) ロシア語会話V (1) ◎西洋音楽史詳説I ((前期 若衆実践演習 (2) ○対位法I(1) 指揮法(1) 作・編曲法(2) 音楽美学I(2) 職業音楽人キャリア皿 (1) 社会人基礎カトレーニングⅡ $\widehat{\exists}$ 日本国憲法(2) キャリアライフデザイン Advanced English B(1) ◎ロシア語N (1)◎ロシア語会話N (1)◎ロシア語N 漢智 (1)◎ロシア音楽史 (2) ◎主科レッスンIV (4) ◎ピアノ泰法IV (4) ◎伴参法II (1) ◎館内楽II (1) 後期 ○ソルフェージュIN○和声学IV (1)日本音楽史(2)西洋音楽史(2) 実践力基礎期 2年 □音楽人地域フィールドワーク (1) ンサートホールマネジメント(2) 副科声楽皿 (1) 日本伝統芸能演習 1 (1) 合唱 (1) リコーラスアンサンプル画 (1) (1) 教師力養成講座 (基礎編) (2) にアノグレード取得講座 I (1) 音楽科教育法 I (2) ○ ノルコーンコニ(1)○ 原本音楽 無説(2)○ 攻奏楽の歴史と魅力(2)ポピュラージャズ演習(1) ○職業音楽人キャリア II (1) 社会人基礎カトレーニング I anced English A (1) ○ロシア部皿(1)○ロシア語会話皿(1)○ロシア部皿演習(1)○ロシア央(2) 4 前期 3 \exists ・ 回科声楽』(1)
台唱』(1)
教育指導吹奏楽』(1)
リコーラスアンサンブル』(1) 心理学 (2) ◎Basic English B (1) ○健康スポーツ (1) ○ウインタースポーツ (1) ○職業音楽人キャリア 1 (1) 音楽数節概論 (1) フランス語会話 (1) ドイツ語会話 (1) データサイエンス・AI 初級 3 音楽理論(2) ◎ソルフェージュⅡ(1) ◎和声学Ⅱ(1) 楽器のための音響学(2) ボピュラー音楽制作演習(○ロシア部Ⅱ (1)○ロシア語会話Ⅱ (1)○ロシア部Ⅱ漢習 (1)○現代ロシア音楽文化 (2) ◎ピアノ奏法Ⅱ(4) F楽貢献実践A(1), 音楽貢献実践B(1) 基盤形成期 4 創立者松田藤子の志(1)3キャンバスライフデザインI]コミュニティライフデザイン 300くらしき学講座 (1) (2) (2) ◎ITリテラシー基礎 (2) スタディスキルズ ●音楽基礎理論(1)◎ンパフェージュI(1)◎和声学I(1) Basic English A (1) マリンスポーツ (1) 33 前期 (会話(I.) アリア語会話(I.) 国語会話(I.) ○ロシア語1 (1)○ロシア語会話1 (1)○ロシア語1資習(1)○現代音楽論(2) ピアノ奏法1 (4) 演奏カとアンサンブルカを身につける科目群 生に役立つ知力・体力を育てる科目群 社会人として仕事で役に立つ科目群 しい時代を生きるための科目群 音楽の理論と基礎を学ぶ科目群 大学で学ぶための入門科目群 職業音楽人キャリア科目群 学習課程 华 噩 ース教養科目 修科目 全学共通科目 四体難蹈命令 草修科目

名) 阳体系统四
ピアノ車権] (吉楽車/
演奏状態コース

### 19 (19 (19 (19 (19 (19 (19 (19 (19 (19	孙	4	#		7年		3.4		/# · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1997 1998	おおいまである。	130 H	# 1 × 1	· + +6-6	##### F	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	罪 甘 省	8	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +
1992年 19	十百馀性							## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	法 乙九天孙
19 19 19 19 19 19 19 19	₹	(5) 十分 1 拼目 2 斧 十多 (6)		HI AN	(交換	El AN	体别	HAU HAU	夜州
1	大学で学ぶための入門科目群	5 ± 3	○割立者松田藤十の教ス(I)○キャンパスライフデザインII(2)						
(Subject Facilities No. 1)		ラーニングスキルズ (1)							
10 10 10 10 10 10 10 10	人生に役立つ知力・体力を育てる科目	○Basic English A (1) ○マリンスポーツ (1)	心理学 (2) ◎Basic English B (1) ○修康スポーツ (1) ○ウインタースポーツ (1)	I English A					
(-人になる講座	1						
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	こい時代を生きるための科目群	3 2							
A	# H + C C C + H + C C C + H + H + C C C C	コヘウレネが構成							
(1)		視点を持つためのソーシャルスキル		ンターンジップ		◎大乗仏教から学ぶ人間形成 I (1)	◎大乗仏教から学ぶ人間形成Ⅱ (1)	実践コミュニケーション (2)	仕事で役立つパソコン活用法 (2)
● 17 - 17 17 18 - 17 18 19 18 19 18 19 19 19	会人として仕事で役に立つ科目群					(2) (1) - (2)			
## 1	ш	音楽基礎理論 (1) ソルフェージュ J (1) 和声学 J (1)	音楽理論 (2) ●ソケンエージュⅡ (1) ●カ声学Ⅱ (1) 楽器のための音響学 (2) ボビュラー音楽制作質習 (1)	ェージュIII (1) II (1) 関説 (2) 歴史と魅力 (2) ージャズ演習 (1)	(1) (2) (2) (2)		●对位法Ⅱ (1) 管弦乘法框稿 (2) 音乘分析 (2) 音乘美学Ⅱ (2)		
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	楽力とアンサンブルカを身につける	回床声楽! (1) 画体とアン (1) 画体とアン (1) 画体とアン (1) 動作指導炎療! (1) リコーサスアンサンプル! (1)	回本子楽1 (1) 圏本アイが (1) 圏本アノ II (1) 映画出 (1) サロールメアンナンの (1)	=	~	a	要本でケンU(1) 教徒指案アンロ(1) 教団を指案アンロ(1) リューラスアンサンプラU(1)	ອな アソンM (1)	顧本ピアン▼ (1)
(2)	業音楽人キャリア科目群		971 (I)		職業市業人キャンア田(1) (1) 人格職力トレールグロ (1) 大路電力・レールグロ (1) 大路電力・大路電子 (1) 大路電子 (2) 大路電子 (2) 大路電子 (3) 大路電子 (4) 大路電子 (5) 大路 (5)	数部方案成構座(65用層 專門 發展與軟務 II)(2) 間十才・分グレード段命講座 I(I) 音楽科教信法目(2)	電楽隊兼記政権対策課題 (1) 開石・発表 市政権審議 (1) 開イナンケント 下段 砂線組 エイー (1) アメー・業成課座 (2) 市条科教育法IV (2)	然形) (5) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	dn.
(1)				地域フィールドワーク	(1)		(実践編 人物	実技試験対策) (2)	
本来 南来 南来 南来 西来 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日				ートホールマネジメント	(2)				
(************************************			(1)						
(日本本アッメン! (3) (日本本アッメン! (3) (日本本アッスン! (3) (日本本アッスン! (3) (日本アッスン! (3) (日本アッスン! (3) (日本アッスン! (3) (3) (4) (4) (3) (4) (アノ専修		ススンロ	(2)		.3) · ト II (2)		◎士科レッスン¶(3) 特別資券法Ⅲ(2)	◎主科レッスンW (3) 特別資券法W (2)
	楽専修	◎ 川本アッメソー (3)製品メンッド資助 I (2)	◎士科レッスンⅡ (3) 戦唱メソッド演習Ⅱ (2)	ッスン国 (3))) スコンサート I	(3)	3) · ト II (2)		◎士枠 レッスンM(3) 響曲資配田(2) オペラ資習田(2) 特別資券法田(2)	◎ 計格レッスンM(3)● 報用資温N(2)中ペラ資温N(2)年別資泰法N(2)

○:選択必修, ●:特定必修, ★:履修推奨, □:地域科目 ◎士科レッスン園(3)吹奏楽園(2)合参W(金管:Sax)(2)オーケストラW(2)オーケストラW(2)オーチング指導演習【1)特別演奏法W(2) ◎主科レッスンVII (3) 合奏IV (2) オーケストラVII (2) 特別演奏法IV (2) 後期 実践力充実期 ± 6 4 教師力養成講座 (実践編 総合 対策) (2) 吹奏楽M (2) 合参加 (金管/Sax) (2) オーケストラ加 (2) マーチング特導演習M (1) 特別演奏法加 (2) ◎主科レッスン(M (3)合奏田(2)オーケストラ(M (2)特別演奏法田(2) 前期 音楽隊筆記款験対策講座(1) 民間企業就活対策講座(1) 電子オルガングレード取得講座 II(1) 磨料ビアノW (1) 教育指導ピアノII (1) 合唱W (1) リコーラスアンサンブルWI (1 ③主科レッスンVI (3) 吹奏※YI (2) 合奏Ⅱ (金管.Sax) (2) オーケストラⅡ (2) マーチング指導演習VI (1) 特別演奏法Ⅱ (2) ○ : 卒業必修, ○士科レッスンVI (3)合奏II (2)オーケストラVI (2)特別演奏法II (2) レスナー養成講座(2) 音楽科教育法IV(2) 後期 ◆対位法Ⅱ(1)管弦楽法概論(2)音楽分析(2)音楽美学Ⅱ(2) 実践英会話 (1) 実践力形成期 3# 教師力養成構整 (応用編 専門 教養政験対策 II) (2) 電子オルガングレード取得講座 I 翻杯ピアノV (1) 機 音指導 ピアノ 1 (1) 機 信収 (1) 機 一種 N (1) リコーラスアンサンプルV (1) - (3) ワークライフデザイン (2) 社会人マナー講座 (1) □新聞活用教育 (NIE) (1) 英語資格・檢定セミナー (2) ◎主科レッスンV(3)合奏 I(2)オーケストラV(2)特別演奏法 I(2) 染科教育法皿(2) 若衆実践演習(2) 前期 ●対位法1 (1) 指揮法(1) 作・編曲法(2) 音楽美学1 (2) 教師力養成課題(店用編 數職 教養院療教育)(2) 教師可教院課程(店用編 款 教師分數院課程(店用編 款 教師分數院職務(E)(2) 教育的多數學(E)(2) 教務院釋教育)(2) 教務院釋教育)(2) 職業音楽人キャリア皿 (1) 社会人基礎カトレーニング II (1) 画本音楽(V (1) 圏本アン(海地(1) 圏本アン(地(1) 日本伝統共能演習II (1) 日本伝統共能演習II (1) 製造指数(外条(1)) リニーンスアンサンプル(1) ◎士科レッスンIN (3)吹奏楽(N (2)マーチング指導法IV (1)マーチング指導法IN (1) 日本国憲法(2) キャリアライフデザイン Advanced English B (1) ◎主科レッスンIV (3)室内楽IV (2)オーケストラIV (2) ●ソルフェージュIV (●和声学IV (1) 日本音楽史 (2) 西洋音楽史 (2) 後期 実践力基礎期 2年 /サートボールマネジメント (2) ○職業音楽人キャリアⅡ(1)社会人基礎カトレーニング1(4)(5)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(8)(9)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(7)(7)(8)(9)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(2)(3)(4)(4)(5)(6)(7)(7)(8)(9)(9)(1)(1)(1)(2)(3)(4)(4)(5)(6)(7)(7)(8)(9)(9)(1)(1)(1)(1)(1)(2)(3)(4)(4)(4)(5)(6)(7)(7)(7)(8)(8)(9)(9)(9)(10)(3 ◎主科レッスン皿(3)「数分楽皿(2)「数分楽皿(2)「本分楽品楽器」(1)マーチング指導演習皿(1)キャンパスコンサートI(2) ◎主科レッスン皿(3)室内楽皿(2)オーケストラ皿(2)キャンパスコンサートI(2) 要本でおより、 要本でアン強油 (1) 避本でアン菌 (1) 田本伝統批議(2) (1) でも国 (1) 教育指導(2)を表別 (1) リコーレスアンナンアル (1) ●和声学Ⅲ(1) 民族音楽概説(2) 吹奏楽の歴史と魅力(2) ポピュラージャズ演習(1) nced English A (1) -ジュⅢ (1) 前期 ◎創立者松田藤子の教え(1)◎キャンパスライフデザインI(2) フランス語会話 (1) ドイツ語会話 (1) データサイエンス・AI初級 (1) 心理学 (2) ◎Basic English B (1) ○健康スポーツ (1) ○ウインタースポーツ (1) 3 ○職業音楽人キャリアI(1) 音楽教師概論(1) ◎主科レッスンⅡ(3)吹奏楽Ⅱ(2)室内楽Ⅱ(2)マーチング指導法Ⅱ(1)マーチング指導済習Ⅱ(1) ◎主科レッスンⅡ(3)室内楽Ⅱ(2)オーケストラⅡ(2) 後期 東理論 (2) 演奏芸術コース 【管打楽器専修】【弦楽器専修】 履修系統図 基盤形成期 # 要件声楽1 (1) 即件セアノ (1) の毎1 (1) が (1) (1) 数音指導収券※1 (1) 第 2 (1) (1) ○創立者校田藤子の志 (1)○キャンバスライフデザイン I (2)○I 1リアラシー基礎 (2)スタディスキルス 、との心を動かす人になる講座 ◎士枠レッスソ」 (3) 吹奏終1 (2) 窓内楽1 (2) マーチング指導法1 (1) マーチング指導演習1 (1) □コミュニ<u>ティライフデ</u>、 ◎□くらしき学講座 (1) 音楽基礎理論(1)ランルフェージュI(1)和声学I(1) ◎主科レッスン」(3)室内楽1(2)オーケストラ1(2) Basic English A (1) マリンスポーツ (1) 英会話(1) イタリア語会話(1) 中国語会話(1) 聖羅 演奏カとアンサンブルカを身につける科目群 生に役立つ知力・体力を育てる科目群 社会人として仕事で役に立つ科目群 しい時代を生きるための科目群 音楽の理論と基礎を学ぶ科目群 大学で学ぶための入門科目群 職業音楽人キャリア科目群 学習課程 学年 推 打楽器専修 弦楽器専修 全学共通科目 學修科目

修系統図	
(修) 限	
音楽総合専	
(重修)	
3] [邦楽専備	
・指揮車像	
【作曲・	
5術コース	
無無	

L	1						○:卒業必修,	○:選択必修, ●:特定必修,	★:履修推奨,□:地域科目:
	##-	# :		7	Z#	# -	#	4	4#
	字習課程	基盤形成期		実践力	実践力基礎期	実践力形成期	形成期	実践力	実践力充実期
	崩		後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
	大学で学ぶための入門科目群	◎創立者校田藤子の志(1)◎キャンスヌサインデザイン1(2)○11リテラン一基礎(2)スケディスキルス	◎創立者校田藤子の教え(1)◎キャンバスライフデザインII(2)						
		ラーニングスキルズ (1)							
₩ :	人生に役立つ知力・体力を育てる科目群	◎Basic English A(1) ○マリンスポーツ(1)	心理学(2) ⑤Basic English B (1) ○健療スポーツ (1) ○ウインタースポーツ (1)	Advanced English A (1)	日本国憲法(2) キャリアライフデザイン(1) Advanced English B(1)		健康科学(1)		
計本		- 人になる講座 (1)							
通科目		英会話 (1) イタリア語会話 (1) 中国語会話 (1)	フランス語会話 (1) ドイツ語会話 (1) データサイエンス・AI初級 (1)				実践英会話(1)		
	新しい時代を生きるための科目群	□コミュニティライフデザイン (1) ◎□くらしき学講座 (1)				□若衆実践演習(2)			
		視点を持つためのソーシャルスキル講座	(2)	ロインターンシップ (2)		○大乗仏教から学ぶ人間形成 I(1)	◎大乗仏教から学ぶ人間形成Ⅱ (1)	実践コミュニケーション (2)	仕事で役立つパソコン活用法 (2)
	社会人として仕事で役に立つ科目群					ワークライフデザイン (2) 社会人マナー講座 (1) □新聞活用教育 (NIE) (1) 英語資格・検定セミナー (2)			
	音楽の理論と基礎を学ぶ科目群		(T				●対位法Ⅱ (1) 管弦楽法概論 (2) 音楽分析 (2) 音楽美学Ⅱ (2)		
1 ·	演奏カとアンサンブルカを身につける科目群	の を を を を を を を を を を を を を	製みを用金川(1) 製みピアン英国II(1) 製料ピアン英国II(1) 砂画II(1) 砂油(1) リューラスアンサンブルII(1)		動発声楽化 (1) 動発セプ・液溶N (1) 動料セプ・水 (1) 動料セプ・N (1) 中本液素液溶菌 (1) 内電N (1) 数音指導次紊楽N (1) リコーラスアンサンブルN (1)		数をドフィル (1) 数者指導アフィエ (1) の高N (1) リコーラスアンキンプシN (1)		御件ピアノ畑 (1)
- 能 医 糖 森 田	職業音楽人キャリア科目群		○顕素音楽人キャリア 1 (1) 音楽教師概論 (1)	(1) (1) (1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	職務者素人キリブ田 (1) 社会人基礎力・トレニングョ 終析力・養成等 (5) 日本 教育力・養成等 (5) 日本 教育力・養成等 (5) 日本 教育力・養成等 (5) 日本 教育の方・美の 教育の方・大 (6) 日本 教育の方・大 (7) 「(7) 「(7) 「(7) 「(7) 「(7) 「(7) 「(7) 「	(GTH画 専門 影響部動を第1) (C) 電子ネルガンケード取等器 音楽科教育法田(2)	お客僚業重加数を対策機(1) 西間企業校活が搭簿機(1) 電子ルガングレード取得機座(1) エスナー業の表現 (2) 音楽科教育法 (2) 音楽科教育法 (2)	黎師方數以蔣庭(英段編 総合 対策)(2)	
				口音楽人地域フィールドワーク((1)		教師力養成講座 (実践編 人物・	人物・試験試験対策) (2)	
				ロンサートホーケッネジメント ()	(2)				
		音楽貢献実践	§В (1)						
ŧ	作曲・指揮専修	◎主科レッスン1 (3)◎音楽研究1 (2)◎器楽表現(ピアノ) I	◎主科レッスンⅡ(3)◎音楽研究Ⅱ(2)◎器楽表現(ピアノ)Ⅱ	◎主科レッスンⅢ(3)◎音楽研究Ⅲ(2)◎器楽表現(ピアノ)ⅢキャンバスコンサートⅠ(2)	◎主科レッスンIV (3)◎音楽研究IV (2)◎器楽表現(ピアノ)IV	◎ 主科レッスンV(3)◎ 音楽研究V(2)◎ 器楽表現(ピアノ)V* キャンパスコンサートⅡ(2)	◎主科レッスンVI (3) ◎音楽研究VI (2) ◎器楽表現(ピアノ)VI	◎主科レッスン型 (3) ◎音楽研究型 (2) ◎器楽表現(ピアノ)型	◎主科レッスンM (3) ◎音楽研究M (2) ◎器楽表現(ピアノ)M
1000年	邦楽専修	(3)	(3)	(2)	◎主科レッスンN (3) ◎副科三弦IV (2)	(3) - h II (2)	◎主科レッスンVI(3) ◎副科三弦VI(2)	◎ 主格レッスンM (3) ◎ 副棒三弦M (2)	◎ 計本 アッメ ア (3)◎ 國本 川敦 (2)
	音楽総合専修	◎主科レッスン1 (3)◎音楽総合研究1 (2)◎音楽総合研究II (2)	◎主科レッスンⅡ(3)◎音楽総合研究Ⅲ(2)◎音楽総合研究Ⅳ(2)	◎主科レッスンⅢ(3)◎音楽総合研究V(2)◎音楽総合研究V(2)キャンパスコンサートI(2)	◎主科レッスンIN (3)◎音楽総合研究M (2)◎音楽総合研究M (2)	◎ 本	◎主科レッスンⅥ(3)	◎主科レッスン¶(3) ◎卒業研究(4)	◎主科レッスンV■ (3)
J									

演習V■ (2) ◎サウンドデザイン制作演習IV ○:選択必修, ●:特定必修, ★:履修推奨, □:地域科 (1) 3)アドバンスド作編曲演習IV (1) ◎ウェブデザイン技能検定IV (1) ◎第一専攻レッスンVII(2) 後期 実践力充実期 4 ○イントグレイトッドドナイン (資配面(2)○・サウンドデザイン単布資配面(1)(1)(1)○ファスンスドキ艦曲資配面(2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) 7養成講座 (実践編 総合 (2) ◎第一専攻レッスンⅦ 前期 (2) 科ピアノWI (1) ③卒業研究(4) 教師力養成講座(実践編 人物・実技試験対策) 教智力: 対策) 音楽隊筆記試験対策講座(1) 民間企業就活対策講座(1) 電子オルガングレード取得講座 II(1) ○インテグレイテッドデザイン 演習VI (2)○サウンドデザイン制作演習II (1) ◎ウェブデザイン技能検定対策 II (1) (1) ③アドバンスド作編曲演習 II ○ : 卒業必修, ③第一専攻レッスンVI (2) L スナー養成講座 (2) 音楽科教育法IV (2) 後期 ◆対位法Ⅱ(1)管弦楽法概論(2)音楽分析(2)音楽美学Ⅱ(2) 実践英会話 (1) 実践力形成期 3年 教師力養成講座 (応用編 専門 教養試験対策11) (2) 電子オルガングレード取得講座 (1 (1) 1 (1) 音楽科教育法田 (2) 圏枠ピアンV (1) 繋売指導ドアン I (1) 等価格 (1) 関本条路質(1) リコーテスアンサンプルV (1) ※ 図 2 (2)※ サウンドデザイン制作演習 1 (1)※ アドバンスド作編由演習 1 (1) ⑤ウェブデザイン技能検定対策 I (1) (S) ◎第一専攻レッスンV(2) キャンパスコンサートI(2) ワークライフデザイン (2) 社会人マナー講座 (1) □新聞活用教育 (NIE) (1) 英語資格・検定セミナー (前期 ●対位法I (1) 指揮法 (1) 作・編曲法 (2) 音楽美学I (2) ○インドグフイドッドルナイン 質型W (2)○DN1・DAW音楽制作演習IN (2)○ のパフェリー 作権曲 質別V (1)○ のパジェアケアサイン無件演習 (1) 脚をアン(強型N (1) 脚をアン(強型N (1) 田本で落計議論盟 (1) 日本で落計議論盟 (1) を唱N (1) 教育指導及泰派N (1) リコーシスアンサンブルN (1) 職業音楽人キャリア II (1) 社会人基礎カトレーニング II 7 (1) 3スタジオ音響演習 II (1) ○第一専攻レッスンIV (2)○第二専攻レッスンIV (1) 日本国憲法 (2) キャリアライフデザイン Advanced English B (1) ●ソルフェージュIV (●和声学IV (1) 日本音楽史 (2) 西洋音楽史 (2) 後期 (1) 以 対 対 対 が (1) 実践力基礎期 2年 ンサートホールマネジメント (2) □音楽人地域フィールドワーク (1) ○職業音楽人キャリブⅡ (1)社会人基礎カトレーニング I (1)牧師力養成壽鑒 (基礎編) (2)ヤアノグレード取得講座 I (1)音楽科教育注 I (2) ○インナグレイトッドドナイン 資配目(2)○DTM・DAW音楽制作資配目(2)○ボドコラー作権曲質配目(1)○バッコアラドザイン制作資語 \exists 要なアイドは、 要なアイン協由 (1) 要なアイン田 (1) 田水店売村銀河留口 (1) 中島田 (1) 教育指導尽参米田 (1) リコーレスアンナンアル目 (1) ●和声学田(1) 民族音楽概説(2) 吹豢楽の歴史と魅力(2) ポピュラージャズ濱習(1) ◎第一専攻レッスン団(2)
◎第二専攻レッスン団(1)
キャンパスコンサートI(2) (1) スタジオ音響演習 I (1) 学外レコーディング実習 前期 ◎創立者松田藤子の教え(1)◎キャンパスライフデザインI(2) 心理学 (2) ⑤Basic English B (1) ○健康スポーツ (1) ○ウインタースポーツ (1) 3 フランス語会話 (1) ドイツ語会話 (1) データサイエンス・AI初級 音楽理論(2) ●ソルフェージュⅡ(1) ●和声学Ⅱ(1) 楽器のための音響学(2) ポピュラー音楽制作演習(1) ○第一専攻レッスンⅡ(2)○第二専攻レッスンⅡ(1) 後期 ◎職業音楽人キャリ 音楽教師概論 (1) 教育文化コース 【音楽教育専修】【音楽デザイン専修】 履修系統図 音楽貢献実践A(1) 音楽貢献実践B(1) 基盤形成期 # ○インケクフムヤットかよン「強加 1 (2) ○DIM・DNF指数割 (2) ○NT コン・作器 可強加 (1) ○アンコアットが イン製 有減加 (1) (1) ○創立者牧田藤子の志 (1)○キャンススライフデザイン I(2)○ITリテラシー基礎 (2)スタディスキルズ Ξ の心を動かす人になる講座 即なアメーダ(21) 即本アメーダ(21) 即本ピアノ 1 (1) 4 合語 1 (1) # 教育指導(大衆派 1 (1) リコーカスアンサンブル 1 (1) ○第一専攻 トッスン 1 (2)○第二専攻 トッスン 1 (1) \exists ニングスキルズ (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) Basic English A (1) マリンスポーツ(1) 英会話(1) イタリア語会話(1) 中国語会話(1) ●音楽基磁理器(1)●ンたフェージュI(1)●和声学I(1) 聖羅 演奏カとアンサンブルカを身につける科目群 生に役立つ知力・体力を育てる科目群 社会人として仕事で役に立つ科目群 しい時代を生きるための科目群 音楽の理論と基礎を学ぶ科目群 大学で学ぶための入門科目群 職業音楽人キャリア科目群 学習課程 学年 推 音楽デザイン専修 全学共通科目 車修科目

全学共通科目

卒業要件:① この中の卒業要件必修科目(⑥のついた科目 合計13単位)をすべて履修する。 ② 科目群ごとの最低修得単位数を満たし、合計16単位以上を修得する。 ③ 学部開講科目、専修別科目と合わせて124単位以上(モスクワ音楽院特別演奏コースは136単位)を修得する。

◎:卒業必修,○:選択必修,★:履修推奨,□:地域科目

						-11: 334								, .	及 八 犯 1	
		授			開	講学	年(授業	時数)		卒美	美要件	教	地	
区分	授業科目名	業	単位	1	年	2	年	3	年	4	年		最最	職	域	備考
1233	X X 11 1 14	形態	数	前	後	2//	後	**	後	前	後	履修	単位数 最低修得	科目	科目	vm · · 3
				期	期	前期	期	前期	期		期	19	数得			
	創立者松田藤子の志	講義	1	8								0				
大	創立者松田藤子の教え	講義	1		8							0				
入子明で	キャンパスライフデザインI	演習	2	15								0	8 単			
科ぶ	キャンパスライフデザインⅡ	演習	2		15							0	位以			
入門科目群大学で学ぶため	ITリテラシー基礎	演習	2	15								0	以上	0		
0	スタディスキルズ	試験	-	1												
	ラーニングスキルズ	演習	1	-	8											
	日本国憲法	講義	2				15							0		
	心理学	講義	2		15											
人	キャリアライフデザイン	演習	1				8									
人 生 に	Basic English A	演習	1	15								0		0		
育役	Basic English B	演習	1		15							0	4 単	0		
て立 るつ	Advanced English A	演習	1			15							位			[·甘·곡ː 시·如곡ARA/// -] - 건 프리스카테 (#
科知 目力	Advanced English B	演習	1				15						以 上			「英語外部試験等による認定制度」対象科目
群•	健康科学	講義	1						8					0		
** 体 力 を	健康スポーツ	実技	1		15									0		
を	マリンスポーツ	実技	1	15								0				卒業要件として、3つのスポーツ科目の中 から、少なくとも1単位を修得すること
	ウィンタースポーツ	実技	1		15											
	ひとの心を動かすひとになる講座	講義	1					•					***************************************			学部が指定した講演等を15回の聴講で単位認定
新	英会話	演習	1	15									/			
しい	フランス語会話	演習	1		15											
時	イタリア語会話	演習	1	15									//			
代を生きる	ドイツ語会話	演習	1		15											
生き	中国語会話	演習	1	15]/			
る	実践英会話	演習	1						15				/			
ため	くらしき学講座	講義	1	-	8							0	1 単			
の 科	コミュニティライフデザイン	演習	1		8								位			
目	若衆実践演習	演習	2					1	5				以 上			履修要件あり
群	データサイエンス・AI初級	講義	2		15											
	大乗仏教から学ぶ人間形成 I	講義	1					8				0				
	大乗仏教から学ぶ人間形成Ⅱ	講義	1						8			0				
	視点を持つためのソーシャルスキル講座	演習	2	1	.5											
仕 事 へ	ワークライフデザイン	演習	2					1	5				3			
仕事で役に立つ 科目群	社会人マナー講座	演習	1					- 8	3				単 位			
群にと	新聞活用教育(NIE)	演習	1						3				以			
立てつて	英語資格・検定セミナー	演習	2					1	5				上			「英語外部試験等による認定制度」対象科目
	インターンシップ	演習	2				•									
	実践コミュニケーション	演習	2							15						
	仕事で役立つパソコン活用法	演習	2								15					

学部開講科目

- 卒業要件:① 卒業要件必修科目(「職業音楽人キャリアI, II」)を修得する。② 指名された者は「音楽基礎理論」を修得する。③ 区分ごとの最低修得単位数を満たす。④ モスクワ音楽院特別演奏コースは備考欄を参照し、指定された必修科目を修得する。全学共通科目、専修別科目と合わせて124単位(モスクワ音楽院特別演奏コースは136単位)以上を修得する。

◎:必修,○:選択必修,△:選択,●:特定必修,★:履修推奨,□:地域科目

※原則として I \rightarrow II \rightarrow III \rightarrow IV \rightarrow V \rightarrow VI \rightarrow VII \rightarrow VIII の順序で履修すること。

大学 1	
日本	
音楽語傳統 演章 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
音楽理解	
クルフェージュ1 演習 1 155	
2	
プルプラージュ目 検密 1 15 15 15 15 15 15 15	
プルフェージュ	
前元学日	
田戸宇田	コース必修
日本	
対位性	
対抗	
報告	
作・編曲法 演義 2 15 15 15 15 15 15 15	
学 音楽を作 清楽 2 15 15 15 15 15 15 15	
# 第20.0	
日	
# ボビュラー音楽制件検習 演習 1 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 1	
次奏条の歴史と魅力	
出本音楽史 演義 2 15 15 15 15 15 15 15	
日本音楽史 講義 2 15 5 5 5 5 5 5 5 5	
西洋音楽史 講義 2 15 15 15 15 15 15 15	
 	
音楽美学 講義 2	
副科声楽Ⅱ 演習 1 15	
割杆 第日 演習 1 15 15 15 15 15 15 15	
副科声楽Ⅲ 演習 1 15 15 15 15 15 15 15	戸梁界収)
副科上アノ(演習 I (※1) 演習 1 15 15 15 15 15 15 15 1	
副科ピアノ演習 I (※1) 演習 1 15	
副科ピアノ演習Ⅱ(※1) 演習 1 15	
耐科ピアノ演習Ⅲ(※1) 演習 1 15	差 副科ピラ
副科ピアノ [※1)	С, шл , , — ,
顧科ピアノⅡ (※1) 個人実技 1 15	
画科 ピアノ II (※1)	
離科ピアノII (※1) 個人実技 1 15	F曲・指揮 車 か 第一
動科ピアノN(※1) 動人夹皮 1 15 15 15 15 15 15 15	
と 副科ピアノⅥ(※1) 個人実技 1 15	
MANU MANU	
副科ピアノ呱(※1) 個人実技 1 15 以上 (
数育指導ピアノI (伴奏法を含む) 演習	
対	
ルカ 日本伝統芸能演習 I 演習 1 15	
日本伝統芸能演習	
今回 「	
C C C C C C C C C C	
計画 1	
る 合唱 IV	
日日	
群	
教育指導吹奏楽 I 演習 1 15 ★ 管打楽器専修以外の教職教育指導吹奏楽 II 演習 1 15 ★ 管打楽器専修以外の教職教育指導吹奏楽 II 演習 1 15 ★ 管打楽器専修は履修不可教育指導吹奏楽 IV 演習 1 15 ★ 管打楽器専修は履修不可教育楽器演習(合奏を含む) 演習 1 15 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
教育指導吹奏楽Ⅲ 演習 1 15 ★ 管打楽器専修は履修不可 教育指導吹奏楽Ⅳ 演習 1 15 ★ 教育楽器演習 (合奏を含む) 演習 1 15 ⑤ リコーラスアンサンブル I 演習 1 15 ⑥ リコーラスアンサンブル II 演習 1 15 ⑥ リコーラスアンサンブル II 演習 1 15 ⑥ リコーラスアンサンブル II 演習 1 15 ⑥	s
数音指導吹奏楽IV 演習 1 15 ★ ◎ サライン ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	市望者推奨
教育楽器演習 (合奏を含む) 演習 1 15 リコーラスアンサンブル I 演習 1 15 リコーラスアンサンブル II 演習 1 15 リコーラスアンサンブル III 演習 1 15 ・ ローラスアンサンブル III 演習 1 15	
リコーラスアンサンブル I 演習 1 15 リコーラスアンサンブル II 演習 1 15 リコーラスアンサンブル III 演習 1 15	
リコーラスアンサンブルⅡ 演習 1 15 リコーラスアンサンブルⅢ 演習 1 15	
リコーラスアンサンブルⅢ 演習 1 15 ● 音楽教育専修の教職希望	
古 <i>华</i> 教育男修(/)教職布室	W 37.16:
	f 必修
リコーラスアンサンブルV 演習 1 15 ●	
リコーラスアンサンブルVI 演習 1 15 ●	

				開	講学年(授業時数)	卒業	要件			
区分	授 業 科 目 名	授 業 形	単位	1年	2年	3年	4年	履	単最	教職必	地域科	備考
		態	数	前 後期 期	前 後期 期	前後期期	前後期期	修	単位数	修	目	
	職業音楽人キャリアI	演習	1	8				0				
	職業音楽人キャリアⅡ	演習	1		8			0				
	職業音楽人キャリアⅢ	演習	1	100	8							
	社会人基礎力トレーニング I	演習	1		15							
	社会人基礎力トレーニングⅡ	演習	1		15				5			
	音楽人地域フィールドワーク	演習	1		8				単位			
	音楽教師概論	講義	1	8					以以			
職	教師力養成講座 (基礎編)	演習	2		15				Ě			
業	教師力養成講座 (応用編 教職教養試験対策)	演習	2		15				_			
音楽	教師力養成講座(応用編 一般教養試験対策)	演習	2		15				モス			
人	教師力養成講座 (応用編 専門教養試験対策 I)	演習	2		15				ク			教員採用試験受験予定者のみ履修可
キ	教師力養成講座(応用編 専門教養試験対策Ⅱ)	演習	2	111111		15			ワ			
ヤ	教師力養成講座 (実践編 人物・実技試験対策)	演習	2			1	5		コ			
リア	教師力養成講座 (実践編 総合対策)	演習	2				15		ース			
科	音楽隊筆記試験対策講座	演習	1			15			は			
目	民間企業就活対策講座	演習	1			15			2			
群	ピアノグレード取得講座 I	演習	1		15				単			
	ピアノグレード取得講座Ⅱ	演習	1		15				位 以			セーッガン DEMPILE/個本領本保軽
	電子オルガングレード取得講座 I	個人実技	1			15			£			ヤマハグレード5級以上取得希望者推奨
	電子オルガングレード取得講座Ⅱ	個人実技	1			15			$\overline{}$			
	レスナー養成講座	演習	2			15						
	コンサートホールマネジメント	演習	2									
	音楽貢献実践A	演習	1									
	音楽貢献実践B	演習	1									
教	音楽科教育法 I	講義	2		15					0		
科職	音楽科教育法Ⅱ	講義	2		15					0		卒業要件単位に含む
目 間 群連	音楽科教育法Ⅲ	講義	2			15				0		午来安計単位に占む
" 連	音楽科教育法IV	講義	2			15				0		
	教育学概論	講義	2		15					0		
	教職論	講義	1	8						0		
	教育の制度と経営	講義	2			15				0]
I	教育心理学	講義	2		15					0		
教	特別支援教育総論	講義	2			15		卒		0]
職	教育課程総論	講義	2		15			業		0]
関	道徳の理論および指導法	講義	2			15		要		0]
連	総合的な学習の時間の指導法	講義	2			15		件		0		卒業要件単位に含まない
科目	特別活動の指導法	講義	1		8			対象		0		
群	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を 含む。)	講義	2		15			外		0		
	生徒・進路指導論	講義	2			15] [0		
	教育相談の理論と方法	講義	1			8				0		
	中等教育実習(事前事後指導含む。)	実習	5] [0		
	教職実践演習(中・高)	演習	2					L		0		<u></u>

^{※1} 副科ピアノ演習 I ~IV、副科ピアノ I ~WIIはピアノ専修・作曲・指揮専修履修不可

モスクワ音楽院特別演奏コース【ピアノ】

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 専修科目80単位, コース教養科目28単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目16単位, 学部開講科目12単位と合わせて136単位以上修得する。

■専修科目

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to VI \to VII \to VIII の順序で履修すること。$ ◎:必修

水が戻りことでT II III IV V	VI VII VIII V	/K/1 C	100								· 2	
	極				開講学	生年 (授業	時数)			卒	
	授 業 形	単	1	年	2	年	3	年	4	年	業	/11s - 1-s
授 業 科 目 名	形	位数	前	後	前	後	前	後	前	後	要件	備考
	態	釵	期期	期	前期	1友 批	期	後 期	1.1.12	Lier	件	
			朔	朔	朔	朔	朔	朔	期	朔		
主科レッスンI	個人実技	4	15								0	
主科レッスンⅡ	個人実技	4		15							0	
主科レッスンⅢ	個人実技	4			15						0	
主科レッスンⅣ	個人実技	4				15					0	
主科レッスンV	個人実技	4					15				0	
主科レッスンVI	個人実技	4						15			0	
主科レッスンⅦ	個人実技	4							15		0	
主科レッスンⅧ	個人実技	4								15	0	
ピアノ奏法I	個人実技	4	15								0	
ピアノ奏法Ⅱ	個人実技	4		15							0	
ピアノ奏法Ⅲ	個人実技	4			15						0	
ピアノ奏法IV	個人実技	4				15					0	
ピアノ奏法V	個人実技	4					15				0	
ピアノ奏法VI	個人実技	4						15			0	
ピアノ奏法VII	個人実技	4							15		0	
ピアノ奏法VII	個人実技	4								15	0	
伴奏法 I	演習	1			15						0	
伴奏法Ⅱ	演習	1				15					0	
伴奏法Ⅲ	演習	1					15				0	
伴奏法IV	演習	1						15			0	
伴奏法V	演習	1							15		0	
伴奏法VI	演習	1								15	0	
室内楽 I	演習	1			15						0	
室内楽Ⅱ	演習	1				15					0	
室内楽Ⅲ	演習	1					15				0	
室内楽IV	演習	1						15			0	
室内楽V	演習	1							15		0	
室内楽VI	演習	1								15	0	
モスクワメソッド (ピアノ) I	演習	2					15				0	
モスクワメソッド (ピアノ) Ⅱ	演習	2						15			0	

(必修80単位)

■コース教養科目

■コー人教養科日												
	450				開講学	年(授業	時数)			1.	
	(文 業	単	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	tile de
授業科目名	授業形態	位 数	前期		前期		前期	後 期	前期	後期	要件	備考
現代音楽論	講義	2	15								0	
現代ロシア音楽文化	講義	2		15							0	
ロシア史	講義	2			15						0	
ロシア音楽史	講義	2				15					0	
西洋音楽史詳説 I	講義	2					15				0	
西洋音楽史詳説Ⅱ	講義	2						15			0	
西洋音楽史詳説Ⅲ	講義	2							15		0	
西洋音楽史詳説IV	講義	2								15	0	
ロシア語 I	演習	1	15								0	
ロシア語Ⅱ	演習	1		15							0	
ロシア語Ⅲ	演習	1			15						0	
ロシア語IV	演習	1				15					0	
ロシア語V	演習	1					15					
ロシア語VI	演習	1						15				
ロシア語VII	演習	1							15			
ロシア語VIII	演習	1								15		
ロシア語会話 I	演習	1	15								0	
ロシア語会話Ⅱ	演習	1		15							0	
ロシア語会話Ⅲ	演習	1			15						0	
ロシア語会話IV	演習	1				15					0	
ロシア語会話V	演習	1					15					
ロシア語会話VI	演習	1						15				
ロシア語会話VII	演習	1							15			
ロシア語会話VII	演習	1								15		
ロシア語I演習	演習	1	15								0	
ロシア語Ⅱ演習	演習	1		15							0	
ロシア語Ⅲ演習	演習	1			15						0	
ロシア語IV演習	演習	1				15					0	

(必修28単位)

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計24単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目,学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to VI \to VII \to VIII の順序で履修すること。$

◎:必修

	111 1111 v.	/ []	//文/シ	7 '0	ر)					⊕ : ½	
				開	講学	年 (授業	時数)			
授業科目名	授業	単 位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	備考
授業科目名	形態	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	要件	備考
主科レッスンI	個人実技	3	15								0	
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15							0	
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15						0	
主科レッスンⅣ	個人実技	3				15					0	
主科レッスンV	個人実技	3					15				0	
主科レッスンVI	個人実技	3						15			0	
主科レッスンⅦ	個人実技	3							15		0	
主科レッスンⅧ	個人実技	3								15	0	
ピアノ伴奏演習 I	演習	2			15							
ピアノ伴奏演習Ⅱ	演習	2				15						
ピアノ指導法I	演習	2			15							
ピアノ指導法Ⅱ	演習	2				15						
室内楽 I (ピアノ)	演習	2			15							
室内楽Ⅱ(ピアノ)	演習	2				15						
室内楽Ⅲ(ピアノ)	演習	2					15					
室内楽IV (ピアノ)	演習	2						15				
特別演奏法 I (ピアノ)	個人実技	2					15					
特別演奏法Ⅱ(ピアノ)	個人実技	2						15				前年度後期の主科レッスン実技試験成績等によ
特別演奏法Ⅲ(ピアノ)	個人実技	2							15			り,ピアノ専修部会から推薦された者のみ履修可
特別演奏法IV(ピアノ)	個人実技	2								15		
キャンパスコンサートI	演習	2			15							
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15					

演奏芸術コース 【声楽専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計24単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目,学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to VI \to VII \to VIII \to VIII の順序で履修すること$

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to VI-$	→ VII → VIII (/.	川県庁で	腹修	する	ر کے ت)					②:必	116
				開	講学	年 (授業	時数)			
哲 华 幻 口 友	授 業 形	単位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	/##
授業科目名	形態	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	-業要件	備 考
主科レッスンI	個人実技	3	15								0	
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15							0	
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15						0	
主科レッスンⅣ	個人実技	3				15					0	
主科レッスンV	個人実技	3					15			:	0	
主科レッスンVI	個人実技	3						15		•	0	
主科レッスンⅦ	個人実技	3							15		0	
主科レッスンⅧ	個人実技	3								15	0	
歌唱メソッド演習 I	演習	2	15									
歌唱メソッド演習Ⅱ	演習	2		15						<u> </u>		
重唱I	演習	2			15							
重唱Ⅱ	演習	2				15						
歌曲演習 I	演習	2					15					
歌曲演習Ⅱ	演習	2						15				
歌曲演習Ⅲ	演習	2							15			
歌曲演習IV	演習	2								15		
オペラ演習 I	演習	2					30			<u> </u>		
オペラ演習Ⅱ	演習	2						30				2限連続開講
オペラ演習Ⅲ	演習	2							30			2月30年的1月1日時 1
オペラ演習IV	演習	2								30		
特別演奏法 I (声楽)	演習	2					15			<u> </u>		
特別演奏法Ⅱ (声楽)	演習	2						15				
特別演奏法Ⅲ (声楽)	演習	2							15			
特別演奏法IV(声楽)	演習	2			$ldsymbol{ld}}}}}}$					15		
キャンパスコンサートI	演習	2			15							
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15			<u> </u>		

演奏芸術コース 【管打楽器専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(\odot のついた科目 合計24単位)をすべて履修する。② 全学共通科目、学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として I $\rightarrow II \rightarrow III \rightarrow IV \rightarrow V \rightarrow VI \rightarrow VII \rightarrow VII$ の順序で履修すること。

※原則として I → II → III → IV → V → VI –	→ VIII → VIII ∪.	別は分し	腹胗	9 0		1					◎:业 			
				開	講学	年 (授業	時数)					
授 業 科 目 名	授 業	単 位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	備 考		
及来和日名	形態	数	<u> 44</u> .	40.	<u> </u>	40.	<u> 24</u> .	40.	24	40.	要件	HIV.		
	165		前期	按期	前期	仮 期	前期	按期	前期	仮 期				
Details and V	from a substitute	0	4.5											
主科レッスンI	個人実技	3	15								0			
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15	15						0			
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15						0			
主科レッスンIV	個人実技	3				15	1.5				0			
主科レッスンV	個人実技	3					15				0			
主科レッスンVI	個人実技個人実技	3						15	1.5		0			
主科レッスンVII		3							15	1.5	0			
主科レッスンVIII	個人実技	3	30							15	0			
吹奏楽I	演習		30	20										
吹奏楽Ⅱ 吹奏楽Ⅲ	演習	2		30	30					<u> </u>				
吹奏楽IV	演習	2	\vdash			30								
吹奏楽V	演習	2	H			30	30					2限連続開講		
吹奏樂 VI	演習	2					30	30		<u>:</u>				
吹奏楽Ⅶ	演習	2						30	30					
吹奏楽Ⅷ	演習	2							30	30				
室内楽 I (金管,木管,Sax,打)	演習	2	15							30				
室内楽Ⅱ (金管, 木管, Sax, 打)	演習	2		15										
室内楽Ⅲ(金管,木管,Sax,打)	演習	2		10	15									
室内楽N (金管,木管,Sax,打)	演習	2				15				<u>: </u>				
合奏 I (金管, Sax)	演習	2				10	15							
合奏Ⅱ(金管, Sax)	演習	2						15						
合奏Ⅲ(金管, Sax)	演習	2						10	15					
合奏IV(金管, Sax)	演習	2								15				
オーケストラⅠ	演習	2					30			10				
オーケストラⅡ	演習	2					00	30						
オーケストラⅢ	演習	2				_		-00	30			2限連続開講		
オーケストラIV	演習	2								30				
マーチング指導法 I	講義	1	15											
マーチング指導法Ⅱ	講義	1		15										
マーチング指導法Ⅲ	講義	1		10	15									
マーチング指導法IV	講義	1				15								
マーチング指導演習 I	演習	1	15											
マーチング指導演習Ⅱ	演習	1		15										
マーチング指導演習Ⅲ	演習	1			15									
マーチング指導演習IV	演習	1				15								
マーチング指導演習V	演習	1					15							
マーチング指導演習VI	演習	1						15		<u> </u>				
マーチング指導演習VII	演習	1							15					
マーチング指導演習VⅢ	演習	1								15				
特別演奏法 I (管打)	個人実技	2					15							
特別演奏法Ⅱ (管打)	個人実技	2						15				前年度後期の主科レッスン実技試験成績等によ		
特別演奏法Ⅲ(管打)	個人実技	2							15			り,管打楽器専修部会から推薦された者のみ履修 可		
特別演奏法IV(管打)	個人実技	2								15		<u> </u>		
キャンパスコンサートI	演習	2			15									
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15							
<u> </u>	⊔													

演奏芸術コース 【弦楽器専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計24単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目,学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to VI \to VII \to VII$ の順序で履修すること

※原則として $I \to II \to II \to IV \to V \to VI$ -	$\rightarrow V \parallel \rightarrow V \parallel 0$)順序で	履修	する	こと,)					②:业	6修			
				開	講学	年 (授業	時数)						
授業科目名	授業	単位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	備考			
	形態	数	前期	後 期	前期	後期	前期	後 期	前期		要件				
主科レッスンI	個人実技	3	15								0				
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15							0				
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15						0				
主科レッスンIV	個人実技	3				15					0				
主科レッスンV	個人実技	3					15				0				
主科レッスンVI	個人実技	3						15			0				
主科レッスンⅦ	個人実技	3							15		0				
主科レッスンⅧ	個人実技	3								15	0				
室内楽 I (弦)	演習	2	15												
室内楽Ⅱ (弦)	演習	2		15											
室内楽Ⅲ(弦)	演習	2			15										
室内楽IV(弦)	演習	2				15									
合奏 I (弦)	演習	2					15								
合奏Ⅱ (弦)	演習	2						15							
合奏Ⅲ(弦)	演習	2							15						
合奏IV(弦)	演習	2								15					
オーケストラI	演習	2	30												
オーケストラⅡ	演習	2		30											
オーケストラⅢ	演習	2			30										
オーケストラIV	演習	2				30						2限連続開講			
オーケストラV	演習	2					30					21以)是 於[用] p			
オーケストラVI	演習	2						30							
オーケストラVII	演習	2							30						
オーケストラVII	演習	2								30					
特別演奏法 I (弦)	個人実技	2					15								
特別演奏法Ⅱ (弦)	個人実技	2						15				前年度後期の主科レッスン実技試験成績等に			
特別演奏法Ⅲ(弦)	個人実技	2							15			り,弦楽器専修部会から推薦された者のみ履修可			
特別演奏法IV(弦)	個人実技	2								15					
キャンパスコンサート I	演習	2			15										
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15								

演奏芸術コース 【作曲・指揮専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計56単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目、学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to VI \to VII \to VIII$ の順序で履修すること。

◎:必修

※原則として I → II → III → IV → V → VI —	· γ Π - γΠ. ∨.	/順八丁 へ	/皮 少	ש'יש'	0	1					⊕ : ½	1115			
				開	講学	年 (授業	時数)						
松 华 幻 口 友	授業	単位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	/±± ±z.			
授業科目名	業形態	位 数	前期	後期	前期		前期	後期		後期	要件	備 考			
主科レッスンI	個人実技	3	15								0				
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15							0				
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15						0				
主科レッスンIV	個人実技	3				15					0				
主科レッスンV	個人実技	3					15				0				
主科レッスンVI	個人実技	3						15			0				
主科レッスンⅦ	個人実技	3							15		0				
主科レッスンⅧ	個人実技	3								15	0				
器楽表現(ピアノ) I	個人実技	2	15								0				
器楽表現(ピアノ)Ⅱ	個人実技	2		15							0				
器楽表現(ピアノ)Ⅲ	個人実技	2			15						0	I~Ⅳは教職必修			
器楽表現(ピアノ)IV	個人実技	2				15					0	「副科ピアノⅠ~Ⅷ」「副科ピアノ演習Ⅰ			
器楽表現(ピアノ) V	個人実技	2					15				0	~IV」は履修不可			
器楽表現(ピアノ)VI	個人実技	2						15			0				
器楽表現(ピアノ)Ⅶ	個人実技	2							15		0				
器楽表現(ピアノ)Ⅷ	個人実技	2								15	0				
音楽研究 I	演習	2	15								0				
音楽研究Ⅱ	演習	2		15							0				
音楽研究Ⅲ	演習	2			15						0				
音楽研究IV	演習	2				15					0				
音楽研究V	演習	2					15				0				
音楽研究VI	演習	2						15			0				
音楽研究Ⅶ	演習	2							15		0				
音楽研究Ⅷ	演習	2								15	0				
キャンパスコンサートI	演習	2			15										
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15								

演奏芸術コース 【邦楽専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計40単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目,学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to V I \to V II \to V II$ の順序で履修すること。

※原則として I → II → III → IV → V → V	1→VII→VIII 0	り順序で	腹修	する	, ح ت	0				(: (()	必修
				開	講学	年 (授業	時数)		
授業科目名	授業形	単位数	1	年	2	年	3	年	4 年	*	備考
12 来 代 日 石	形態	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前後期期	要件	VH 5
主科レッスンI	個人実技	3	15							0	
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15						0	
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15					0	
主科レッスンⅣ	個人実技	3				15				0	
主科レッスンV	個人実技	3					15			0	
主科レッスンVI	個人実技	3						15		0	
主科レッスンⅦ	個人実技	3							15	0	
主科レッスンⅧ	個人実技	3							15	0	
副科三弦 I	個人実技	2	15							0	
副科三弦Ⅱ	個人実技	2		15						0	
副科三弦Ⅲ	個人実技	2			15					0	
副科三弦IV	個人実技	2				15			, and the	0	
副科三弦V	個人実技	2					15			0	
副科三弦VI	個人実技	2						15		0	
副科三弦VII	個人実技	2							15	0	
副科三弦VIII	個人実技	2							15	(i)	
キャンパスコンサートI	演習	2			15						
キャンパスコンサートⅡ	演習	2		I -			15				

演奏芸術コース【音楽総合専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計44単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目、学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to V \to V I \to V II \to V II$ の順序で履修すること

心. 必修

※原則として I → III → IV → V → VI-	→ VIII → VIII (/	川明子で	腹修	する	ع ت)					◎:业			
	-			開	講学	年 (授業	時数)					
授業科目名	授業形	単位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	備考		
X * 11 H 4	形態	· 位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	要件			
主科レッスン I	個人実技	3	15								0			
主科レッスンⅡ	個人実技	3		15							0			
主科レッスンⅢ	個人実技	3			15						0			
主科レッスンIV	個人実技	3				15					0			
主科レッスンV	個人実技	3					15				0			
主科レッスンVI	個人実技	3						15			0			
主科レッスンⅦ	個人実技	3							15		0			
主科レッスンⅧ	個人実技	3								15	0			
音楽総合研究 I	演習	2	15								0			
音楽総合研究Ⅱ	演習	2	15								0			
音楽総合研究Ⅲ	演習	2		15							0			
音楽総合研究IV	演習	2		15							0			
音楽総合研究V	演習	2			15						0			
音楽総合研究VI	演習	2			15						0			
音楽総合研究VII	演習	2				15					0			
音楽総合研究Ⅷ	演習	2				15					0			
卒業研究	卒業研究	4									0			
キャンパスコンサートI	演習	2			15									
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15					·		

教育文化コース【音楽教育専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計24単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目,学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

※原則として I $\rightarrow II \rightarrow III \rightarrow IV \rightarrow V \rightarrow VI \rightarrow VII \rightarrow VII$ の順序で履修すること。

	407			開	講学	年(授業	時数)		-t	
授業科目名	授業	単 位	1	年	2	年	3	年	4	年	卒業	備考
	形態	数		後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	要件	
第一専攻レッスンI	個人実技	2	15								0	
第一専攻レッスンⅡ	個人実技	2		15							0	
第一専攻レッスンⅢ	個人実技	2			15						0	
第一専攻レッスンIV	個人実技	2				15					0	第一専攻は入学選抜時の選択楽器
第一専攻レッスンV	個人実技	2					15				0	(ピアノ・声楽・管弦打楽器の中から1つ)
第一専攻レッスンVI	個人実技	2						15			0	第一専攻、第二専攻の組み合わせは次のとおり
第一専攻レッスンⅦ	個人実技	2							15		0	とする。 第一専攻:ピアノー 第二専攻:管打
第一専攻レッスンⅧ	個人実技	2								15	0	第一専攻: ロケノー 第二等攻: 官打 第一専攻: 声楽 ー 第二専攻: 管打
第二専攻レッスン I	個人実技	1	15								0	第一専攻:管弦打- 第二専攻:ピアノ
第二専攻レッスンⅡ	個人実技	1		15							0	
第二専攻レッスンⅢ	個人実技	1			15						0	
第二専攻レッスンIV	個人実技	1				15					0	
卒業研究	卒業研究	4									0	
キャンパスコンサートI	演習	2			15							
キャンパスコンサートⅡ	演習	2					15					

教育文化コース【音楽デザイン専修】 専修科目

卒業要件:① 卒業必修科目(◎のついた科目 合計47単位)をすべて履修する。 ② 全学共通科目,学部開講科目と合わせて124単位以上を修得する。

<u>※原則として $I \to II \to III \to IV \to V \to V I \to V II \to V II </u>の順序で履修すること</u>$ 開講学年 (授業時数) 授 単 年 年 年 年 業 2 3 4 業 授業科目名 備 考 位 形 要 数 熊 件 後 前 徬 前 後 前 後 前 期 期 期 期 期 期 期 期 インテグレイテッドデザイン演習I 25 演習 2 0 インテグレイテッドデザイン演習Ⅱ 0 演習 2 20 インテグレイテッドデザイン演習Ⅲ 演習 0 2 25 インテグレイテッドデザイン演習IV 演習 2 20 0 インテグレイテッドデザイン演習V 演習 1 12 0 インテグレイテッドデザイン演習VI 演習 1 12 \odot インテグレイテッドデザイン演習Ⅶ 演習 0 1 12 インテグレイテッドデザイン演習Ⅷ 演習 1 12 0 DTM・DAW音楽制作演習 I 演習 2 30 0 2限連続開講 DTM・DAW音楽制作演習Ⅱ 演習 2 0 DTM・DAW音楽制作演習Ⅲ 油羽 2 30 (0) 2限連続開講 DTM・DAW音楽制作演習IV 演習 2 30 0 サウンドデザイン制作演習 I 演習 0 1 15 サウンドデザイン制作演習 **Ⅱ** 演習 1 15 0 サウンドデザイン制作演習Ⅲ 演習 1 15 0 サウンドデザイン制作演習IV 演習 1 15 0 15 ポピュラー作編曲演習 I 0 演習 1 ポピュラー作編曲演習Ⅱ 演習 0 15 1 ポピュラー作編曲演習Ⅲ 演習 1 15 \odot ポピュラー作編曲演習IV 演習 1 15 0 アドバンスド作編曲演習 I 演習 1 \odot アドバンスド作編曲演習Ⅱ 演習 0 1 15 アドバンスド作編曲演習Ⅲ 演習 15 0 1 アドバンスド作編曲演習IV 0 演習 15 1 ビジュアルデザイン制作演習I 演習 15 0 ビジュアルデザイン制作演習Ⅱ 演習 15 0 1 ビジュアルデザイン制作演習Ⅲ 演習 1 15 0 <u>____</u> ビジュアルデザイン制作演習**Ⅳ** 0 演習 1 15 ウェブデザイン技能検定対策 I 演習 0 1 ウェブデザイン技能検定対策Ⅱ 演習 1 15 \odot ウェブデザイン技能検定対策Ⅲ 0 演習 1 15 ー ウェブデザイン技能検定対策IV 演習 1 15 0 スタジオ音響演習 I 演習 1 15 0 0 スタジオ音響演習Ⅱ 演習 1 15 _____ 学外レコーディング実習 実習 1 15 0 0 卒業研究 卒業研究 4

教職課程(全コース共通)

1. 教職課程

本学では、教員免許状の取得を希望する方のために、「教育職員免許法」の規定に基づいて、教員免許状を取得することができる「教職課程」を設けています。

所定の単位(次ページ参照)を修得して所要条件を満たせば、中学校教諭一種免許状〔音楽〕と高等学校教諭一種免許状〔音楽〕を取得することができます。

なお、本学では、教員として採用される機会を確保するために、中学校教諭一種免許状〔音楽〕と高等学校教諭一種免許状〔音楽〕 の2種類の免許状を同時取得することとしており、どちらか1種類の免許状のみを取得することはできません。

2. 介護等体験(教職希望者必須)

◆概要

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」(「介護等体験特例法」)により、小学校または中学校の教諭の普通免許状の授与を受けようとする者は、7日間を下らない範囲で、特別支援学校または社会福祉施設等において障害のある児童生徒や高齢者等の介護・介助及び交流等の体験が必要です。

本学では、他県出身者も含めて全員、岡山県内の特別支援学校で2日間、社会福祉施設等で5日間の介護等体験を実施しています。

◆実施時期とガイダンスの主な流れ

※ガイダンスの告知は全て、UNIPA及び学内掲示板でお知らせします。すべて参加必須です。

1年次(3月末)	介護等体験の申し込み手続き(第1回ガイダンス) ※介護等体験費を納入
\downarrow	•
2年次(5月頃)	介護等体験特別講義(第2回ガイダンス)
<u></u>	
2年次(6月頃)	第3回ガイダンス
2年次(6月~11月頃)	7日間の介護等体験を実施

※介護等体験実施後は「介護等体験証明書」を速やかに教育支援室に提出してください。

3. 教育実習

◆概要

教育実習は、3年時に3週間、原則として倉敷市の公立中学校で実施しますが、地理的条件等により実習が困難な場合や、 高等学校での実習を希望する場合等は、母校実習となることがあります。

実習校が中学校、高等学校のいずれであっても、中学校教諭一種免許状〔音楽〕と高等学校教諭一種免許状〔音楽〕の取得ができます。

教育実習までに、指定された実習要件科目を単位修得することが必要です。

◆履修要件

以下のすべての要件を満たさない場合は、「中等教育実習(事前事後指導含む。)」の履修はできません。

- 1) 原則として、教員採用試験を受験し、教職に就く意志があること。
- 2) 2年次終了までに指定された実習要件科目を単位修得済みであること、および3年次に開講される実習要件科目を履修中であること。 ※時間割上やむを得ず履修できなかった科目がある場合については、この限りではありません。

※科目等履修生については、単位修得状況等を鑑みて、教職部会および科目担当者が個別に判断します。

◆実習時期とガイダンスの主な流れ

※ガイダンスの告知は全て、UNIPA及び学内掲示板でお知らせします。すべて参加必須です。

2年次(5~6月頃)	教育実習内諾ガイダンス											
2年次(6月~9月頃)	内諾手続き(母校実習希望者のみ)											
2年仅(0月~9月頃)	(倉敷市内の公立中学校で実習をする場合は不要)											
<u> </u>												
3年次(7月頃)	直前ガイダンス(「中等教育実習(事前事後指導含む。)」の授業時に実施)											
<u> </u>												
3年次(後期)	教育実習を実施 (3週間)											
3十八(仮朔)	※母校実習の場合は、実習校の都合により実習期間が4年次前期となる場合もあり。											

4. 教育職員免許状

◆取得条件

- 1) 卒業要件を満たし、学士の学位を有すること
- 2) 本学で定める教員免許状取得に必須の教職関連科目の単位を全て修得すること
- 3) 7日間の介護等体験を行うこと

◆取得可能な免許種

中学校教諭一種免許状〔音楽〕 • 高等学校教諭一種免許状〔音楽〕

◆教員免許状を取得するために必要な科目と最低修得単位数

次ページ参照

◆短期大学等から編入学時の認定単位

短期大学等から本学に3年次編入をした場合、短期大学等において二種免許状取得のために修得した単位の内、教育職員免許法の定める範囲内において、本学における一種免許状取得に必要な単位として認定します。

(二種免許状を取得したか否かには関わりません。)

中学校教諭二種免許状を取得して本学に3年次編入した場合、教育実習、介護等の体験をもう一度実施する必要はありません。 実際に認定される単位は、修得した科目の名称、内容、単位数等、各々の単位修得状況に応じて異なるため、教務委員会および 教授会で別途検討します。

◆教育職員免許状の交付申請

教育職員免許状は、授与権者である都道府県教育委員会から授与されます。教育職員免許状の交付を受けるためには、都道府県教育委員会への申請が必要です。申請方法は、本人が自分で申請を行う「個人申請」と、大学が一括して申請を行う「一括申請」の2種類があります。

本学では、原則として岡山県教育委員会に「一括申請」を行っていますが、「一括申請」の手続きに必要な時期までに必要な単位修得が間に合わなかった場合や必要な書類が提出できなかった場合には「個人申請」となります。

「個人申請」の手続きについては、担当者が必要な方に説明します。

◆免許状授与までの流れ

※ガイダンスの告知は、UNIPA及び学内掲示板でお知らせします。 ガイダンスに参加しなかった場合は個人申請となります。

4年次の後期(11月頃)	教員免許状申請ガイダンス	※申請手数料が必要です。
\downarrow		
卒業日当日(4年次3月)	免許状代理授与	

生終了	3年:	2年生終了時	1年生終了時	教
				員
				確認欄
				欄

数目	育職員免許法施行規則に定める				単化	立数	閉	講学年((授業時数	()				
321	科目区分等		授業科目名	授業			1年	2年	3年	4年	実習要	確認	履修上の注意事項	
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位数 最低取得	12 # 11 11 11	形態	必修	選択	前後期期	前後期期	前後期期	前後期期	件科目	欄		
			音楽理論	講義	2		15							
			ソルフェージュ I	演習	1		15							
			ソルフェージュⅡ	演習	1		15							
			和声学 I	演習	1		15							
			和声学Ⅱ	演習	1		15							
			西洋音楽史	講義	2			15					モスクワコース以外必修, モスク ワコースは「西洋音楽史詳説 I ~Ⅳ」が必修	
			民族音楽概説	講義	2			15						
			日本音楽史	講義	2			15						
			作・編曲法	講義	2				15					
			副科ピアノI	個人実技	1		15				0			
											モスクワコース (ピアノ) , 演奏芸術コース (ピアノ) (作曲・比暦) 辛寧教会車終 (第			
	教科に関する専門的事項		副科ピアノⅢ	個人実技	1			15			0		曲・指揮),音楽教育専修(第 一専攻、第二専攻のいずれかで ピアノを選択した者)以外必修	
教科及び教			副科ピアノIV	個人実技	1			15			0			
科の指導法 に関する科 目		中28 高24	副科声楽 I	演習	1		15				0		演奏芸術コース(声楽),音楽 教育専修(第一専攻で声楽を選	
			副科声楽Ⅱ	演習	1		15				0		択した者)以外必修	
			教育楽器演習(合奏を含む)	演習	1				15		0			
			教育指導ピアノΙ (伴奏法を含む)	演習	1				15		0			
			教育指導ピアノⅡ (伴奏法を含む)	演習	1				15					
			合唱 I	演習	1		15				0			
			合唱Ⅱ	演習	1		15				0			
			日本伝統芸能演習I	演習	1			15			0			
			日本伝統芸能演習Ⅱ	演習	1			15			0			
		法(情報通信技術の	指揮法	演習	1				15		0			
			音楽科教育法 I	講義	2			15			0			
	各教科の指導法(情報通信技術の		音楽科教育法Ⅱ	講義	2			15			0			
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	音楽科教育法Ⅲ	講義	2				15		0				
			音楽科教育法IV	講義	2				15					

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分等		授業科目名	授業	単位数		開講学年(授業時数)								dr.			
						1	1年 2年		年 3年		4年		実習要:	確認	履修上の注意事項		
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位数最低取得		形態	必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	件科目	欄	復修上の仕息事項
教育の基礎 的理解に関 する科目	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	- 10	教育学概論	講義	2				15						0		
	教職の意義及び教員の役割・職務 内容 (チーム学校運営への対応を 含む。)		教職論	講義	1			8							0		
	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項(学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)		教育の制度と経営	講義	2						15				0		
	幼児, 児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程		教育心理学	講義	2					15					0		
	特別の支援を必要とする幼児, 児 童及び生徒に対する理解		特別支援教育総論	講義	2						15				0		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む)		教育課程総論	講義	2					15					0		
道徳、学習の指生教に育相する。	道徳の理論及び指導法	中10 高 8	道徳の理論および指導法	講義	2						15				0		
	総合的な学習の時間の指導法 (中) 総合的な探求の時間の指導法 (高)		総合的な学習の時間の指導法	講義	2						15				0		
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	講義	1					8					0		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理 論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術 の活用を含む。)	講義	2					15					0		
	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論 及び方法		生徒・進路指導論	講義	2						15				0		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論 及び方法		教育相談の理論と方法	講義	1						8				0		
教育実践に 関する科目	教育実習	中5 高3	中等教育実習(事前事後指導含 む。)	実習	5												
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	演習	2												
		中 4 高12	-	最低取得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」について、併せて中学校は4単位、高等学校は12単位以上を修得。													

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	授業形態	単位数		開	講学年	(授業時数	:)	事		
						1年	2年	3年	4年	実習要	確	履修上の注意事項
科目	単位数 最低取得	仪来 行日名	態	必修	選択	前後期期	前 後期 期	前 後期	前後期期	件	認欄	板珍上の任息事項
日本国憲法	2	日本国憲法	講義	2			15					
体育	2	健康スポーツ	実技	1		15						
月刊		健康科学	講義	1				8				
外国語コミュニケーション	2	Basic English A	演習	1		15						
77四㎡コミューケーンヨン		Basic English B	演習	1		15						
数理、データ活用及び人工知能に関する科 目、又は情報機器の操作	2	ITリテラシー基礎	演習	2		15						